



ESCO 事業による 道路照明の LED 化が完了しました



2026 年 2 月 26 日

郡山市建設構想部

道路保全課

課長 相樂 寿和

ターゲット 11.2 TEL : 924-2308

SDGs ターゲット 11.2「交通の安全性改善により、全ての人々に、安全かつ安価で容易に利用できる、持続可能なアクセスを提供」

温室効果ガス排出量の削減と電気料金の低減を目的とした「道路照明 LED 化 ESCO 業務委託」において、市内約 3,900 基のうち LED 化済みを除いた約 2,400 基の道路照明 LED 化が 2 月 19 日に完了しました。

本事業は、初期投資を抑えながら光熱費の削減分で事業費を賄う ESCO 方式を採用しています。単なる LED 道路照明への変更には留まらず、遠隔調光とモーションセンサを導入し、さらなる温室効果ガス排出量の削減と「必要な時に、必要な明るさを提供する」次世代型スマートライティングシステムを構築しました。

本事業の期間は、2036 年 3 月 31 日までの 10 年間です。この期間、民間事業者のノウハウを活用し、照明の維持管理及び確実なエネルギー削減効果の検測・検証を継続的に実施していきます。

1 ESCO 事業 導入効果

	事業前	事業後	
		目標値	
CO2 排出量	1,023 t/年	目標値	367 t/年
		削減率	64.1%
消費電力量	2,224,300kWh/年	目標値	798,680kWh/年
		削減率	64.1%
電気料金	58,081 千円/年	目標値	21,115 千円/年
		削減率	63.6%

2 ESCO 事業期間 2026 (令和 8) 年 4 月 1 日から 2036 (令和 18) 年 3 月 31 日まで

3 場 所 市内全域 (約 2,400 箇所)

4 事 業 名 道路照明 LED 化 ESCO 事業

※ E S C O (Energy Service Company) ……省エネルギー化により実現する光熱水費の削減分で、改修費や維持管理費を賄う事業手法

5 受 注 者 事業・設計役割：岩崎電気株式会社

施工・維持管理役割：株式会社東洋技研

■詳細はこちらからご覧ください。

<https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/124/154205.html>



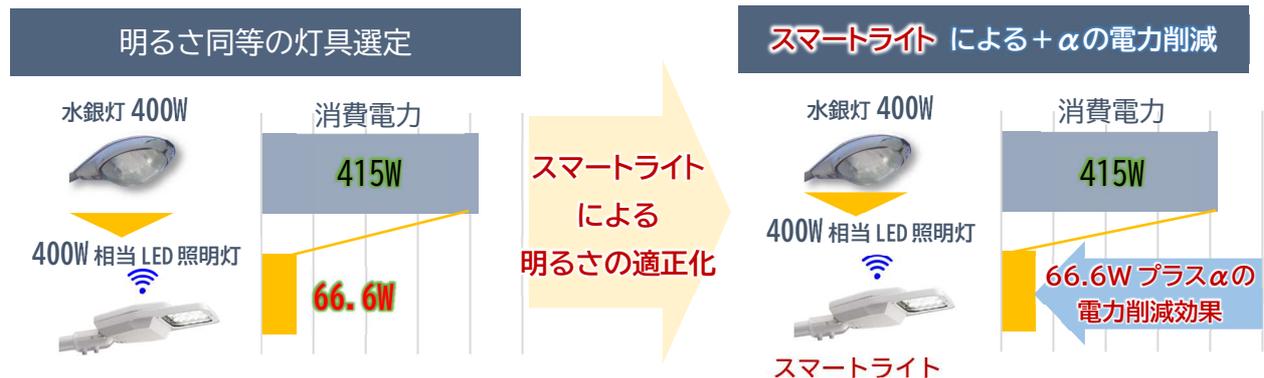
■ 1 スマートライトによる CO2、光熱水費削減

スマートライトにより時間帯や季節での明るさ変更や、点灯/消灯のスケジュール制御が管理システムで簡単に行え、深夜帯は明かりを落とすなどの設定により、消費電力を抑え省エネ、CO2 削減に貢献



■ 2 スマートライトによる明るさの適正化

古い設置基準の照明灯は明るさが過剰な場合があり、スマートライトの調光機能などを活用し、単に既設同等の明るさに置き換えるだけでなく、現行基準に基づき明るさを適正化



■ 3 道路照明灯のモーションセンサによる更なる、光熱水費削減

スマートライトに車や人の動きを検知すると明るさを自動で制御するモーションセンサ機能を活用することにより、安心感の向上や更なる省エネ

